

つなぐ特殊卵管をつくった。現在迄いぬ25頭を用いて、1年乃至半年実験観察後、剖検した処麻酔死1、術後逃亡4、感染15、正常5で未だ妊娠例はない。4) 卵管分泌液：主としてヒト・うさぎの卵管液を採取し、化学分析を行なったが、還元力の強い Rebulose が発見され、受精に何等かの関係があると思われる。5) 受精卵分割と着床：しろねずみとうさぎを用い受精卵分割機序並びに着床状態を微速度映畫撮影で観察した。6) Autoradiography：未染色及び染色標本を使用した Stripping method により、卵巣卵と周囲組織、卵管内受精卵と卵管、着床卵と子宮内膜等の代謝関係及び卵管、頸管の核酸代謝( $^{32}\text{P}$ )粘液多糖体( $^{35}\text{S}$ )代謝につき検討を試みた。

## 62. (演) Rubin test の批判

### 卵管に及ぼす炭酸ガスの影響

(大阪市大) 藤森速水, 森村正孝

現在種々の卵管通過性検査法が用いられているが、卵管の機能的所見を加味した検査法として Rubin test が一般に行われている。しかし Rubin test はその単独検査成績のみをもつては判定の確実を期し難い事、反復検査実施時にしばしば検査成績の不一致を惹起する事は日常体験する所であるが、この要因として卵管の挛縮があげられる。

我が教室に於て製作した藤森式描写式卵管通水装置による検査成績は、確実性が高く副作用も少ないのは卵管挛縮を生じない為と考えられる。この原因の一端を究明すべく炭酸ガスが別出卵管の自動運動及び脱水素酵素に及ぼす影響を調べ、この生理的作用を証明する若干の知見を得たので報告する。

## 63. (演) 乾燥粉末精液の研究

### (Freeze-drying Semen)

(慶大) 飯塚理八, 大久保文雄, 磯野光志

さきに、私どもは精子の保存に対してグリセリンを基剤としたKS保存液による凍結法を発表し、最長315日保存の精子によつてのAIDの妊娠例もみたのであるが、この方法は、 $-79^{\circ}\text{C}$ 附近に常時凍結せねばならぬ装置を必要とし、輸送その他も簡単ではない。これの解決は、乾燥精液によつて行われる。

1957年 Juscenko は、牛、鼠、兎の精液の freeze-drying を試みその曙光を見出した。人精液については、Sherman

(1954) は不成功に終つていた。私どもは、Meryman, Kafig が牛の場合、ナイロンガーゼを用いたのに示唆され、人精液にもこれを応用してみた。人精液をグリセリ

ン、あるいは血清、人乳で稀釈し、真空乾燥器で freeze-drying する。

Drying は、なるべく短時間に終了する方が良く、そのため溶液状のまま乾燥するよりはナイロンガーゼに透析して、予備凍結をはぶいてもよい。乾燥物を融解するには、5%糖液を用いた。グリセリン添加のものでは、7%濃度が至適であるが、それでも10%の蘇生率に止まった。人乳は、60%溶液で25%の蘇生率を得ている。血清では蘇生をみなかった。従来の凍結保存では蘇生率は70~80%まであるので、これに劣るのであるが、その上昇は今後に期待する。

Drying による精子の保存は可能性があり、具体性をもつてきた。この乾燥精子の妊孕性については考究中である。

## 64. (演) 不妊症のホルモン療法 (続報)

(大阪回生病院) 的埜 中, 上道知三  
中村 昇, 芳井秀明

本療法に就いては既に其の一部を日本不妊学会第2、3及び6回総会並に第11回日産婦総会に於て報告した。不妊の原因が機能的障害によると思われる不妊婦人に就いて主として B.B.T. 曲線を中心に頸管粘液並に子宮内膜組織検査等を行いホルモン投与が B.B.T. に及ぼす影響について其の後の症例について述べる。即ち (1) Estrogen, 協力性ゴナドトロピン併用に依る排卵誘発 19-Norsteroidの分泌期投与に依る着床促進と思われる妊娠成立例を追加し、(2) Estradiol in Propylene Glycol 5mgを静脈内注射に依る Kuppermann 法の追試 6例中4例に B.B.T. の改善を見2例には失敗した。(3) Gonagen forte 1000R.U. を月経終了後隔日に数回投与し頸管粘液の改善 B.B.T. の改善妊娠成立を見た。(4) B.B.T. 一相性或は不完全なものに尿の 17-KS 測定、好酸球の算定により DOCA として Cortigen pellet 50mg埋没し B.B.T. の改善妊娠成立を見たものあり、次にメタゾロン 0.5mg 1日1—2T、投与により同様 B.B.T. 及び頸管粘液所見等の改善を見たが尚少数例で目下検討中である。

## 65. (示) 吾が教室に於ける不妊症の統計的觀察

(奈良医大) 前山昌男, 須川 佑  
西川義雄, 粟田正昭, 田守陳哉  
植松千鶴, 森山郁子

昭和34年9月以降、吾教室を訪れた不妊を主訴とする